

えひめ愛顔の子ども芸術祭 2025 応募用紙

作品についての 作文

作品タイトル:

松山城主、加藤義明が豊富秀吉の第2回朝鮮出兵に2400名を率いて出征し大いに活躍しました。慶長3年朝鮮の山中で虎狩りをし2頭を仕留め、その1頭の毛皮を秀吉に献上し、大変喜ばれたと伊予古文書に記録があります。その模様を虎舞として戦前より地域で舞っていましたが途絶えてしまいました。戦後28年に再び舞い始め子ども虎舞は平成3年6月に発足し現在に至っています。宮前公民館で第2第4土曜日午後7時30分から練習しています。主な活動としては厳島神社の秋祭り、子ども神輿の宮出しでの舞をはじめ、地域の文化祭、子どもフェスタやボランティア活動として施設訪問などに参加しています。

※音楽を使用される場合は、著作権関係の処理をお願いします。

